とっとり しまね おかやま ひろしま やまぐち
コープCSネット 便り
中国・四国
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合会報
とくしま かがわ えひめ こうち
第61号
発行
2022年7月25日
通巻61号

CO·OP 9生協の夢広がるネットワーク

第17回 通常総会を開催

2022年6月24日（金）ホテルグランヴィア岡山（岡山市北区）においてコープCSネット第17回通常総会を開催しました

総会開会の挨拶をする小泉理事長

賛成多数で全ての議案が可決されました

今年も被爆ハマユウが咲きました

2020年８月に
コープCSネット本部事務所
玄関に植えられた
被爆ハマユウが今年も咲きました
（2022年６月16日撮影）

CONTENTS

ページ
2 第17回 通常総会を開催
3 2021年度 決算報告
会員生協総代会報告
4 2022年度 事業執行体制
役員体制
5 フリーリア研修（宮城バラ園）を開催
平和の折り鶴昇華再生事業について
6 21年度 活動報告
7 コープCSネット トピックス
8 会員生協 トピックス

第17回 通常総会を開催

挨拶をする小泉理事長

2022年6月24日（金）12時45分より、ホテルグランヴィア岡山（岡山市北区）において、第17回通常総会を開催しました。

代議員総数50名に対し実出席34名、委任出席0名、書面出席16名、計50名全員の出席が確認され総会の成立条件を満たしていることが確認された後、開会宣言が行われました。議長には鳥取県生協　金山淳代議員が選出されました。

小泉理事長からの総会開催の挨拶の後、来賓の皆様より祝辞を頂戴し、議案審議に入りました。塩道専務理事が第1号議案から第5号議案までを一括提案し、松本常勤監事が監査報告を行いました。

鳥取県生協代議員からは「おすすめ商品活動を通じた職員の学びと組合員のくらし貢献」について、おかやまコープ代議員からは「コープアプリの導入に関して期待と要望」について、とくしま生協代議員からは「コープアプリの便利さ、お気に入り商品を増やす活動」について発言を頂戴しました。塩道専務理事からの答弁の後、採決に入りました。

採決は、投票用紙の挙手によって行われ、全ての議案が法令に基づき賛成多数で可決されました。

議長
金山代議員

採決　賛成多数で全ての議案が可決されました

祝辞を頂戴した来賓の皆様

日本生協連 常務執行役員
尾辻雅昭様

コープCSネット
虹の会会長
林春樹様
（㈱アンデルセン・パン
生活文化研究所 取締役会長）

ご提言をいただいた代議員の皆様

鳥取県生協　福田代議員

おかやまコープ　萩原代議員

とくしま生協　吉田代議員

総会後、退任された坂本元全体区分理事への花束贈呈がありました
小泉理事長（左）坂本様（右）

議案審議

第1号議案　2021年度事業報告書、決算関係書類等（剰余金処分案及び監査報告含む）承認の件
第2号議案　2022年度事業計画及び収支予算決定の件
第3号議案　役員（理事・監事）選任の件
第4号議案　2022年度役員報酬決定の件
第5号議案　役員選任規約の一部改定の件

＊第3号議案において選任された20名の理事全員が就任を承諾しました。理事19名は2021年度に続く重任、1名が新任です。

総会終了後の第18期第1回理事会においてコープCSネット執行体制が下記の通り確認されました。

《2022年度　執行体制》

代表理事 理事長	小泉　信司	（重任）
代表理事 専務理事	塩道　琢也	（重任）
常勤理事	青山　純真	（重任）
常勤監事	松本　朗	（重任）
執行役員	白髭　裕	（重任）（運営管理本部　本部長）
執行役員	人見　昭生	（重任）（総合企画室　統括部長）
執行役員	武田　貢	（重任）（商品事業本部　本部長）

議案提案する
塩道専務理事

第17回
通常総会

損益計算書

（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）　（単位：千円）

科　目	金　額	
供給事業		
※(会員生協との取引価額総額)		(88,564,101)
供給高		77,409,102
供給原価		
期首商品棚卸高	493,491	
仕入高	74,528,124	
仕入値引	△ 1,051,119	
合　計	73,970,496	
期末商品棚卸高	337,475	73,633,021
供給剰余金		3,776,081
分担金収入		617,455
その他手数料収入		1,826,010
事業総剰余金		6,219,547
事業経費		
人件費	1,576,944	
物件費	4,301,911	5,878,855
事業剰余金		340,691
事業外収益		
受取配当金	125	
受取賃貸料	9,130	
折鶴関連収入	4,806	
雑収入	15,629	29,692
事業外費用		
支払利息	24,919	
折鶴関連費用	4,101	
雑損失	99	29,120
経常剰余金		341,263
特別収益		
固定資産売却益		188
特別損失		
物流統合損失		22,414
税引前当期剰余金		319,037
法人税等	40,108	
法人税等調整額	△ 2,347	37,760
当期剰余金		281,276
当期首繰越剰余金		76,872
当期未処分剰余金		358,149

会員生協との取引価額総額は、会員生協へ提供した商品に対する金額の総額です。消費生活協同組合法施行規則上、損益計算書の記載事項とされていませんが、決算関係書類の利用者にとって有用な情報であると考え、自主的に記載しております。

剰余金処分

（単位：円）

項　目	金　額	
Ⅰ.当期未処分剰余金		358,149,597
Ⅱ.剰余金処分額		
1.法定準備金	30,000,000	
2.利用分量割戻金	199,999,700	
3.出資配当金	10,910,000	
4.任意積立金		
(1)物流最適化積立金	15,000,000	
(2)災害支援積立金	15,000,000	
(3)システム開発積立金	15,000,000	285,909,700
Ⅲ.次期繰越剰余金		72,239,897

貸借対照表

（2022年3月31日現在）　（単位：千円）

科　目	金　額		科　目	金　額
(資産の部)			**(負債の部)**	
流動資産	**17,963,420**		**流動負債**	**16,368,331**
現金預金	1,226,395		買掛金	13,480,987
供給未収金	14,347,759		短期リース債務	46,283
商品	337,475		未払金	686,650
前払費用	13,676		未払法人税等	40,082
未収金	2,032,826		未払費用	2,054,265
立替金	5,223		預り金	18,742
その他	63		賞与引当金	41,319
固定資産	**1,192,961**		**固定負債**	**275,900**
有形固定資産	**310,190**		長期リース債務	261,929
建物	7,290		退職給付引当金	13,971
減価償却累計額	2,606	4,683		
建物附属設備	62,659			
減価償却累計額	53,095	9,563		
構築物	864			
減価償却累計額	679	184		
機械装置	42,795			
減価償却累計額	38,881	3,914	**負債合計**	**16,644,232**
車両運搬具	8,096		**(純資産の部)**	
減価償却累計額	6,945	1,150	**会員資本**	**2,512,149**
器具備品	306,694		出資金	**1,091,000**
減価償却累計額	236,281	70,412	剰余金	**1,421,149**
リース資産	533,097		法定準備金	421,000
減価償却累計額	312,816	220,280	任意積立金	642,000
			物流最適化積立金	180,000
			システム最適化積立金	270,000
			品質管理強化積立金	30,000
無形固定資産	**725,656**		ブランド強化積立金	22,000
ソフトウェア	703,656		別途積立金	70,000
ソフトウェア仮勘定	22,000		災害支援積立金	70,000
			当期未処分剰余金	358,149
			(うち当期剰余金)	(281,276)
その他固定資産	**157,114**			
関係団体等出資金	45,025			
関係団体出資金	25,025			
子会社等株式	20,000			
差入保証金	48,760			
長期前払費用	19,056			
繰延税金資産	44,272			
			純資産合計	**2,512,149**
資産合計	**19,156,381**		**負債・純資産合計**	**19,156,381**

（注記）
1. 利用分量割戻金は次の基準に基づいて行います。
　宅配事業について、供給高に供給値引・ポイント供給値引を含めた額の0.2711373%としています。
2. 出資配当率は年1.0%（源泉税、復興特別所得税を含む）とします。計算方法は各会員生協の払込済出資額を対象としています。
3. 次期繰越剰余金には、生協法第51条の4第4項に規定する教育事業等繰越金として15,000千円が含まれています。

中国地区四国地区9会員生協で総代会が開催されました

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会員生協によっては規模を縮小しての開催となりましたが、多くの会員生協で3年ぶりの通常開催となりました。すべての生協で法令に基づき議案が可決されました。

会員生協名	総代会名	開催日	開催時間	開催場所
鳥取県生活協同組合	第72回通常総代会	2022年6月15日(水)	10:00～11:40	ハワイアロハホール
生活協同組合しまね	第38回通常総代会	2022年6月21日(火)	10:00～12:00	くにびきメッセ
生活協同組合おかやまコープ	第66期通常総代会	2022年6月14日(火)	10:00～12:00	ホテルグランヴィア岡山
生活協同組合ひろしま	第38回通常総代会	2022年6月15日(水)	10:00～12:30	NTTクレドホール
生活協同組合コープやまぐち	第60回通常総代会	2022年6月14日(火)	9:50～12:30	山口県総合保健会館
生活協同組合とくしま生協	第38回とくしま生協通常総代会	2022年6月22日(水)	10:00～12:30	あわぎんホール
生活協同組合コープかがわ	第57期通常総代会	2022年6月24日(金)	10:00～12:20	レクザムホール
生活協同組合コープえひめ	第18回通常総代会	2022年6月23日(木)	10:00～11:00	アイテムえひめ
こうち生活協同組合	第37回通常総代会	2022年6月23日(木)	10:30～12:30	ホテル日航高知旭ロイヤル

＊生協の組合員から選ばれた総代は生協に意見を出し、活動や運営方針を決める総代会の議決に参加することができます。

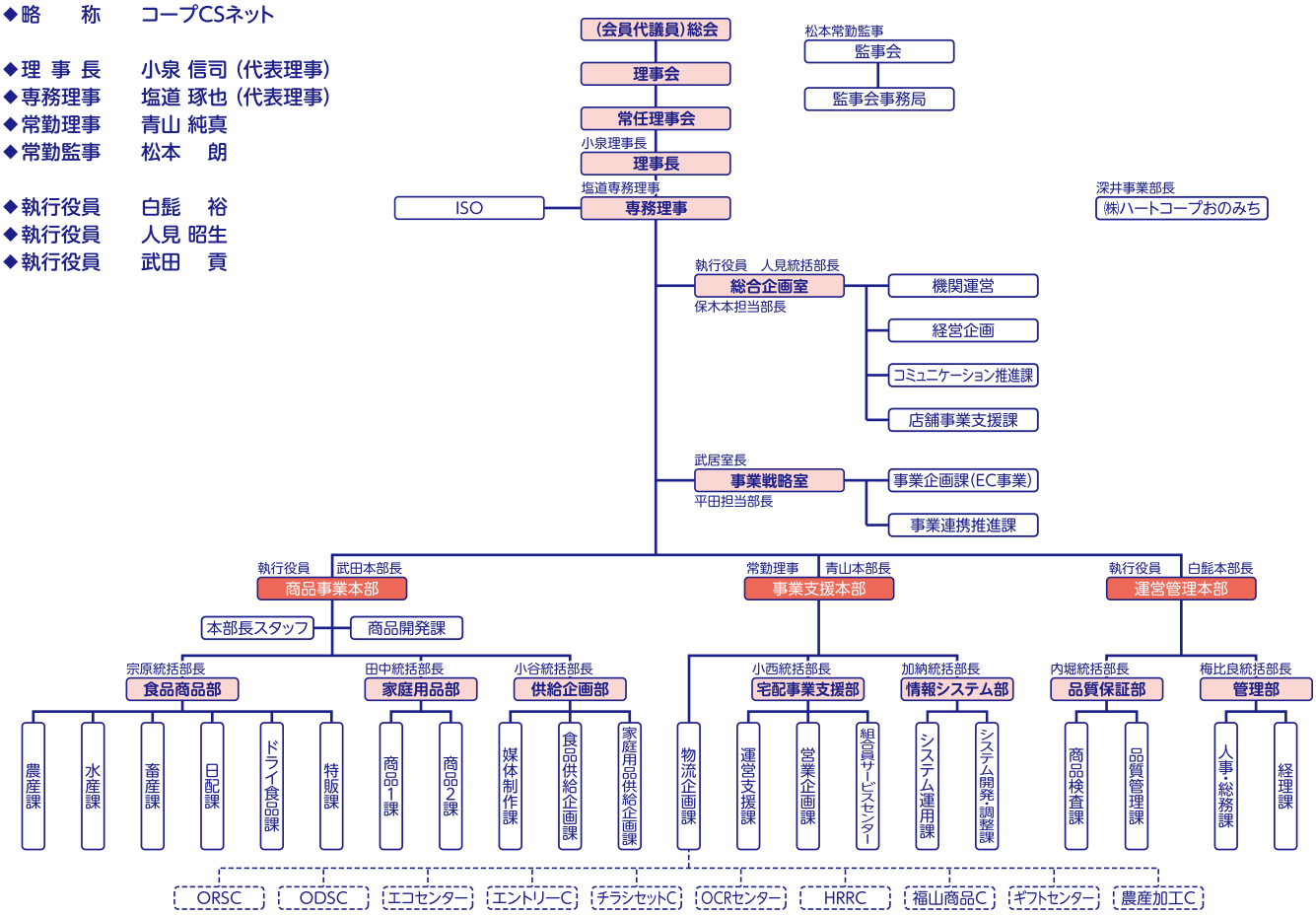
2022年度 コープCSネット 事業執行体制

◆正式名称　生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合
◆略　　称　コープCSネット

2022年6月24日現在

◆理 事 長　小泉 信司（代表理事）
◆専務理事　塩道 琢也（代表理事）
◆常勤理事　青山 純真
◆常勤監事　松本　朗

◆執行役員　白髭　裕
◆執行役員　人見 昭生
◆執行役員　武田　貢



2022年度コープCSネット 役員体制

第18期第1回理事会において執行体制が確認されました。第17回通常総会において選任された役員について、以下のメンバーで理事会・監事会を構成します。

コープCSネット理事　20名（敬称略・代行順）

役職名	氏　名	所属会員名での役職名・重(新)任の別
代表理事・理事長	小泉　信司	常勤・員外理事・重任
代表理事・専務理事	塩道　琢也	常勤・員外理事・重任
常勤理事	青山　純真	常勤・員外理事・重任
常任理事	宗本　干城	生活協同組合ひろしま専務理事・重任
常任理事	田中　照周	生活協同組合おかやまコープ専務理事・重任
常任理事	米原　直樹	生活協同組合コープやまぐち専務理事・重任
常任理事	大木　隆之	生活協同組合しまね専務理事・重任
常任理事	長谷川和史	鳥取県生活協同組合専務理事・重任
理事	横山　弘成	生活協同組合ひろしま理事長・重任
理事	平田　昌三	生活協同組合おかやまコープ理事長・重任

役職名	氏　名	所属会員名での役職名・重(新)任の別
理事	山崎　和博	生活協同組合コープやまぐち理事長・重任
理事	安井　光夫	生活協同組合しまね理事長・重任
理事	井上　約	鳥取県生活協同組合理事長・重任
理事	山川　光男	生活協同組合コープえひめ専務理事・重任
理事	亀井　愛知	生活協同組合コープかがわ専務理事・重任
理事	大久保秀幸	生活協同組合とくしま生協理事長・重任
理事	佐竹　一夫	こうち生活協同組合理事長・重任
理事	市川　洋子	生活協同組合おかやまコープ有識理事・重任
理事	岩崎　美穂	生活協同組合コープやまぐち常任理事・重任
理事	笠井　美帆	生活協同組合コープかがわ地域組合員代表理事・新任

コープCSネット監事　6名（敬称略）

役職名	氏　名	所属会員名での役職名・重(新)任の別
常勤監事	松本　朗	員外・重任
員外監事	後藤　紀一	員外・重任・弁護士
員外監事	築地新　豊	員外・重任・公認会計士

役職名	氏　名	所属会員名での役職名・重(新)任の別
監事	岡本　秀雄	生活協同組合おかやまコープ常勤監事・重任
監事	荒瀬　泰	生活協同組合コープやまぐち常任監事・重任
監事	竹村　義則	生活協同組合コープえひめ常勤監事・重任

コープCSネット顧問　1名（敬称略）

役職名	氏　名	所属会員名での役職名・重(新)任の別
顧問	三橋　幸夫	生活協同組合おかやまコープ常任顧問・重任

2022年度　フリーリア研修(宮城バラ園)を開催

開催日：2022年6月16日(木)、17日(金)
場　所：フリーリアローズガーデン(宮城県登米市)

2022年６月16日(木)、17日(金)の二日間、宮城県登米市にあるフリーリアローズガーデンにて「2022年度　フリーリア研修(宮城バラ園)」を実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染予防から、各会員生協からは代表者が参加し、研修の様子をオンラインで会員生協にライブ配信しました。

CO・OPフリーリアシリーズは、1999年の誕生以来、多くの組合員さんより支持を頂いている商品です。これまでは対面でのおすすめが主でしたが、コロナ禍の中で商品のおすすめ動画が大きな実績につながった会員生協もあり、おすすめ方法も変化してきています。今回の研修では、2022年９月にリニューアルするCO・OPフリーリアシリーズの商品学習に加えて、産地の様子や生産者との交流、SNS動画作成について研修を行いました。参加者からは高評価をいただいており、９月のキャンペーンに向けて意思統一ができた研修となりました。

研修の様子(実参加した会員生協の代表者)

生産者からバラの特徴についての説明
(フリーリアローズガーデン　鎌田さん)

≪組合員理事もフリーリアローズガーデンを視察≫

2022年６月２日(木)、３日(金)の二日間、組合員理事を対象とした「フリーリアバラ園視察交流会」を開催し、４会員生協から組合員理事が実参加しました。２日(木)の様子は、オンラインでライブ配信され、８会員生協26拠点、日本生協連中四国地連、日本生協連中四国支所、㈱ナリス化粧品本社、コープCSネット役職員など視聴参加は40名を超えました。

会員生協からの視聴の様子

2022年度　平和の折り鶴昇華再生事業について

「平和の折り鶴昇華再生事業」は、平和記念公園(広島県広島市中区)の「原爆の子の像」などに寄贈される平和の折り鶴を再生原料として加工し、商品化する事業です。広島市の平和への取り組みに賛同し、広島県生協連・生協ひろしま・コープCSネットが共同して2014年９月に事業を開始しました。平和の折り鶴をリサイクル(再商品化)することで、平和活動に取り組んでいます。

今年は、約72袋(約720kg)の平和の折り鶴を広島市より提供いただいております。組合員さんに金具や紐、ビニールなどを外す作業をしていただき、抄造委託管理会社を通じて「封筒」「名刺」「ノート」「カレンダー」「おりがみ」などの商品に加工していきます。

全国の生協や取引先に向けて以下の商品を販売しています

【2023年版
３カ月メモカレンダー】
「平和・つなぐ」をイメージしています

【折り鶴再生ノート】

【折り鶴刺繍入りタオルハンカチ】

【新商品:
折り鶴タオルハンカチ
柄ブルー・柄ピンク】

【折り鶴再生おりがみ】

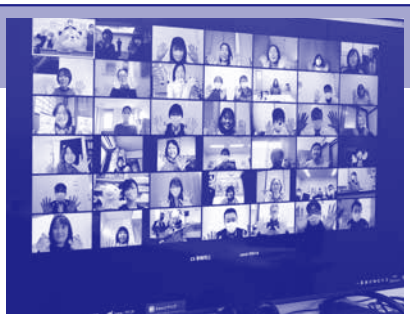
～2022年度　発売予定商品の一例～

商品名	規　格	発注ロット
折鶴再生おりがみ 75㎜×75㎜	50枚１梱包	1セット
折鶴社用封筒　長３封筒	１ケース1,000枚入り	2,000枚
折鶴社用封筒　角２封筒	１ケース500枚入り	2,000枚
折鶴再生名刺	100枚帯掛け	100枚
卓上カレンダー 2023年版	表紙１枚・カレンダー12枚	1部より 名入り100部より
３ヶ月メモカレンダー 2023年版	表紙１枚・カレンダー４枚	1部より 名入り50部より
折鶴再生ノート	中綴じA5版32P	1冊
折り鶴刺繍入りタオルハンカチ 白	約25×25センチ	1枚
折り鶴刺繍入りタオルハンカチ 空色	約25×25センチ	1枚
折り鶴タオルハンカチ　柄ブルー	約25×25センチ	1枚
折り鶴タオルハンカチ　柄ピンク	約25×25センチ	1枚

【商品に関するお問合わせ先】
コープCSネット　総合企画室
水野・岡永まで
電話：082-236-6800

21年度　活動報告

商品活動交流会（オンライン開催）

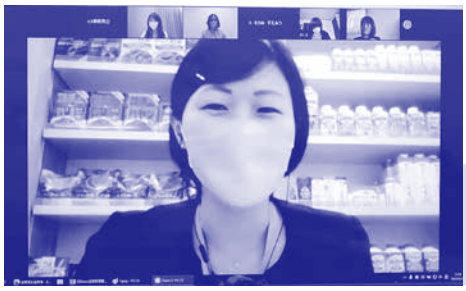


商品活動交流会　参加者

開催日：2022年2月3日(木)

2021年度商品活動交流会を開催し、中国地区四国地区９会員生協から組合員理事や組合員リーダー30名に参加いただきました。商品学習、商品活動報告、グループ交流で構成し、学習では、2022年度の商品セミナーでもある「防災オーラル(講師：(株)サンスター様)」「朝食改革でパフォーマンスアップ（講師：(株)明治西日本様)」を実施しました。商品活動報告は、鳥取県生協、こうち生協よりご報告いただきました。その後、取引先や日本生協連・コープCSネット役職員も参加し６グループで分かれて、コロナ禍での発信側の変化や商品活動における課題について意見交換や交流を行いました。

事後アンケートでは参加者の85％以上が満足と回答していただき、９生協で商品活動の交流がすすみました。



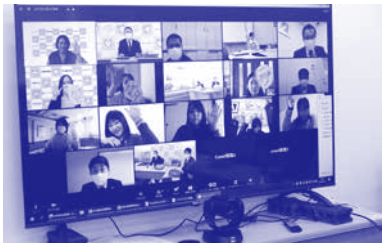
「朝食改革でパフォーマンスアップ」の講師　米田様((株)明治西日本)

参加された方からは「朝食にタンパク質を摂る大切さがよく分かった。組合員活動にも取り入れたい」という感想を頂戴しました

第2回組合員理事懇談会（オンライン開催）

開催日：2022年3月3日(木)

組合員理事懇談会をリモートで開催し、当日は、中国地区四国地区８会員生協の組合員理事、コープCSネット全体区分理事、取引先など27名の参加となりました。2022年度のコープCSネットの方針、ネクストブレイクコープ商品の取り組みなどの説明に加え、(株)タカキベーカリー様を講師に招き生協限定企画「石窯いちじくロール」の学習を行いました。焼き方の実演では、画面越しに参加者が良く見えるように工夫し、参加された理事から高評価を頂戴しました。後半のグループ交流では組合員活動の課題などを交流しました。次回は2022年９月の開催を予定しています。



組合員理事懇談会参加者
組合員活動の課題などを交流しました

(株)タカキベーカリー様の商品セミナーは、オンライン開催・実開催共に人気のセミナーです
懇談会ではセミナーに近い形で、企業としての取り組み、商品紹介、焼き方などを実演していただきました

講師の谷口様((株)タカキベーカリー)

「もずく基金」2,402,741円を贈呈

開催日：2022年４月15日(金)

2022年４月15日（金）恩納村役場（沖縄県国頭郡恩納村）において、2021年度「もずく基金」合同贈呈式を開催しました。当日はコープCSネットの他に、㈱イートアンドフーズ、生活協同組合コープしが、京都生活協同組合が参加しそれぞれの団体から目録が贈呈されました。

コープCSネットからは恩納村漁業協同組合に2,402,741円の目録を贈呈しました。「もずく基金」はサンゴ礁再生資金として活用されます。2021年までに約8,800本のサンゴが移植されています。

コープCSネットでは、2022年度も引き続き「もずく基金」をすすめサンゴ再生に取り組んでいきます。

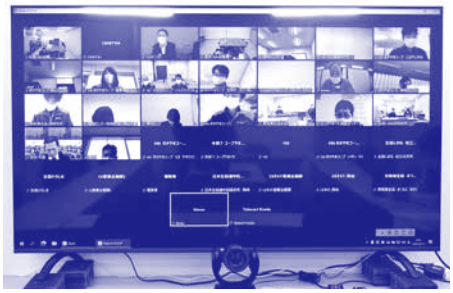
右より
コープCSネット塩道専務理事、恩納村漁業協同組合金城組合長
コープCSネット岩崎全体区分理事、コープCSネット市川全体区分理事
生協しまね安井理事長

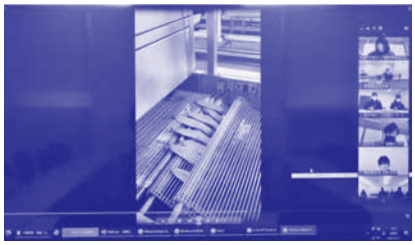
コープCSネット　トピックス

トピックス1　2022年度 第1回 重点商品試食学習会を開催!

開催日：2022年４月15日(金)
場　所：コープCSネット　第２事務所

中国地区5会員生協、取引先、コープCSネットをオンラインで結び重点商品試食学習会を開催し、会員生協からは46名の職員、取引先・メーカーからは15名が参加しました。


オンライン参加者の様子


CO・OP大隅産うなぎ蒲焼の製造工程を動画でわかりやすく説明

会員生協には、事前に試食品と学習資料を送り試食は会員生協の中で行っていただくなどの工夫を加え、取引先・メーカーの皆様にはオンラインで学習講師をしていただきました。

学習内容としては、水産課からは「CO・OP大隅産うなぎ蒲焼」、ドライ食品課からは「CO・OPラベルのない炭酸水」、特販課からは「夏ギフト」など、これから夏に向けておすすめしたい商品が中心となっており、会員生協の担当者は熱心に学習していました。

トピックス2　「普通救命講習Ⅰ」を実施

訓練人形を使い心肺蘇生を行う小泉理事長

開催日：2022年５月26日(木)
場　所：コープCSネット　本部事務所
講　師：広島市救急教育センター

「普通救命講習Ⅰ」を実施し役職員約30名が受講しました。コープCSネットではコロナ禍で2020年と2021年は講習を見送っており３年ぶりの開催となりました。

この講習は、応急手当の知識と技術を身につけることを目的に広島市救急教育センターが実施しています。「普通救命講習Ⅰ」では主に成人への心肺蘇生方法を学習します。受講者は、コロナ禍においても迅速に対応できるように、緊急時の初期判断、救急車を呼ぶタイミング、心肺蘇生の実地訓練やAED（自動体外式除細動器）の使い方を３時間かけて学習・訓練をしました。「意識がなく息をしていない」という場合では、迅速に的確な救命処置をしないと秒単位で急速に救命率が低下するため、救急車が到着するまでの間に「どれだけ救命措置ができるか」が命を救い社会復帰のチャンスを高める鍵となります。参加者からは「応急手当について意識するよい機会となりました。周りの協力と瞬時の的確な判断が大切だと感じる講習でした」という感想がありました。

コープCSネットでは、できるだけ多くの役職員が受講できるように今後も継続して講習を開催する予定です。

トピックス3　声をかたちに!　2022年6月1回より「ふぁみ～ゆ」が毎週発行に!

「ふぁみ～ゆ」は、子育て世代を中心にやさしい暮らしを応援する商品案内チラシです。基本食材のほか、アレルギーと上手に付き合っていただくための食品、ベビーや乳幼児向けの離乳食やおやつ、紙おむつなどを企画しています。隔週で発行・配布していましたが、多くの組合員さんより毎週発行してほしいという声を頂戴していました。子育て中の組合員さんを応援するために、2022年６月１回より『ふぁみ～ゆ』が毎週発行になりました！

【コープCSネット公式インスタグラムではこんな書き込みも!】

- １人目のとき、毎週あればいいのになあと思っていました。２人目の離乳食を７月から始めるのですごく嬉しいです！
- 毎週企画ありがたいです。子どもが８ヶ月で、毎日離乳食作ってます。これからもふぁみ～ゆ楽しみにしてます！

ふぁみ～ゆ６月１回紙面

会員生協トピックス

とくしま生協　使用済みプラスチックのクローズドリサイクルを開始

とくしま生協は、伊藤忠エネクス株式会社（以下「伊藤忠エネクス」）、株式会社ハートフルコープとくしま（以下「ハートフルコープとくしま」）、川瀬産業株式会社（以下「川瀬産業」）の三者と、再生可能資源のリサイクル関連事業を推進するため、2022年６月、廃プラスチック再資源化の取り組みを開始しました。

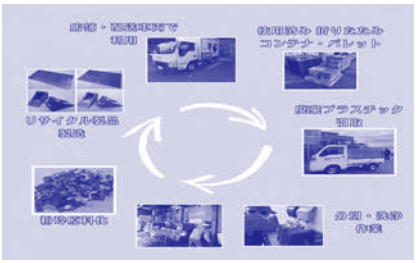
本取り組みは、循環型社会の形成を目的として、伊藤忠エネクスがクローズドリサイクル※1の全体スキーム構築を担当、とくしま生協の店舗及び物流センターで発生する各種使用済みプラスチック製品を回収し、ハートフルコープとくしま工場にて洗浄・分別し、リサイクル可能となった原料を川瀬産業の再生プラスチック製品技術を活用して再製品化し、とくしま生協の店舗や物流センターで使う消耗品の代替品として有効利用するものです。とくしま生協の組合員の皆さまとともに行う資源循環活動となります。

また、本リサイクル製品は、プラスチックリサイクル原料100％で製造可能で、使用後に再びリサイクル原料として再資源化することが可能であるという特長があります。

とくしま生協の店舗及び物流センターで発生する折りたたみコンテナ、プラスチックケース、プラスチックパレットを回収、ハートフルコープとくしまにて洗浄・分別し、リサイクルタイヤストッパーとして再製品化、再び、とくしま生協の個人宅配車両で使用するという循環を構築いたしました。

とくしま生協では、今後もリサイクル関連事業を推進し、持続可能な循環型社会の実現を目指します。

※１　クローズドリサイクル：
素材として再利用するリサイクルで、不純物除去をすることにより、成分毎の厳密な選別管理をしなくても、同じ素材にリセットして無限に循環利用されるリサイクルのことです。新たに投入される天然資源消費量の削減、さらに環境負荷物質排出量の低減、廃棄物の削減が図られることから、持続可能性（サステナビリティー）の点で優れています。



全体スキーム

生協ひろしま　広島の魅力発信『コッピーちゃんねる』(YouTube)を開設

生協ひろしまは、YouTube チャンネル『コッピーちゃんねる』を開設し、地域活性化を目指して各市町の魅力（海・山・街・人・生産者・商品）を発信、生産者を巡っていきます。『コッピーちゃんねる』は、毎週金曜日の夕方配信しています。

チャンネル登録はこちらから →

*コープアプリホーム画面（生協ひろしま版イメージ）ホーム画面は生協によって異なります

コープアプリが12万ダウンロード達成!

2022年１月24日（月）にリリースしたコープアプリ。2022年３月から四国地区４生協でのリリースも始まり、４月からは中国地区での「店舗機能」が加わりました。この６月末で累計ダウンロード数が12万を超え、中国四国の多くの組合員さんから支持されています！

SNS での書き込みでは

「注文がサクサクできて便利でした ♥♥♥」
「毎週アプリで注文しています♥ 配達通知も便利です☺」
「使いやすいです♪」
「使いやすいし、通知がくるのが便利！」

などの嬉しいコメントを頂戴しています！

このマークが目印！

生協がもっと身近に!もっと便利に!「コープアプリ」は進化していきます!

【2022年下期でのリリースを目指しています】

＊現在、コープアプリでは組合員活動の告知や募集ができるように開発中です。（中国地区四国地区９会員生協対象）
＊新機能「配達状況」の追加を予定しています。（中国地区５会員生協対象）
＊ホーム画面に、「注文内容の確認と修正」のアイコン追加を予定しています。（中国地区四国地区９会員生協対象）

発行：2022年７月25日・通巻61号　発行責任者：小泉信司　　発行事務局：総合企画室
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合　〒732-8504 広島県広島市東区二葉の里1丁目1-46　TEL：082-236-6800

VEGETABLE OIL INK 植物油インキを使用しています。